# 『河川堤防が果たした役割』

**太平洋沿岸に来襲した大津波により数多くの命が奪われ、甚大な被害をもたらしたなか、阿武隈川の寺島堤防は千年に一度の大津波に耐えた。
堤防上に避難した住民の命が守られた。**

## ●岩沼市長からのコメント

阿武隈川左岸4k付近の寺島地区（約44戸）の住民は、大津波警報が出た時、近くに高い場所が無いため、阿武隈川の左岸堤防に逃げた。海からの津波と川を遡上してきた津波の挟み撃ちに合い、もうダメかと諦めたが、越水することもなく、また堤防が崩れることも無く命拾いした。おかげで寺島地区には犠牲者が1人もいない。自衛隊もここの堤防は頑丈だと言っていた。質的整備をしてもらって本当によかった。」

L4.1k付近の堤防天端上に避難している重機・一般車両

L3.8k付近の堤防天端上に駐車している自衛隊車両
（堤内地側で捜索活動等を実施）